私の過ちに
気付かせてくれて
ありがとうございます。

前編

成人向け
R18
ADULT ONLY
18歳未満
購入・閲覧禁止

転載禁止 | DO NOT REPOST
禁止转载

ATTENTION

この本は個人的に作られた非公式ファンブックです。
この本は同好者の間だけで楽しむために作られた二次創作の同人誌です。
原作者様・出版社様とは一切関係ありません。

キャラ崩壊や設定の違いがあります。
メインストーリーVol.4のネタバレを含みます。
メインストーリーVol.4を閲覧していなくても問題はありません。

本書には以下の要素を含みます。

- ●異種姦
- ●寸止め
- ●アナル攻め

以下の要素が好きな人向けです。

- ●触手(異種姦)好き
- ●タイツ・ストッキング好き
- ●乳首責め好き

登場キャラクター

不知火カヤ

学園：連邦生徒会3年
所属：防衛室
趣味：チェス・将棋
キヴォトス連邦生徒会の1人。
連邦生徒会長代行の座を狙い、クーデターを実施する。
代行の座を奪うことに成功するが、自身が主張する「超人」にはなれなかった。
結局、シャーレとSRT小隊により文字どうり三日天下に終わる。

ジェネラル

所属：カイザーPMC
カイザーPMCの高位指揮官。
不知火カヤのクーデターの武力支援、クーデター後の治安維持などを実施する。
クーデター以前からカヤと裏で交流があり裏工作や武力支援などを行っていたが、
常にカヤの傍若無人さに振り回される。

プレポキング

所属：カイザーグループのどこかにある生物研究所
カイザーグループが開発した軟体生物。
軍事利用のために開発された、凡庸性が高く軍事や医療、アダルト事業に至るまで広く活躍する予定。
カイザーの発展のために手段を選ばないという象徴的な生物。
開発にはゲマトリアの怪しい技術が使用されているとか・・・

連邦生徒会の騒動から2週間が経ちました。

元連邦生徒会長代行の不知火カヤが拘留所から矯正局へ搬送される現場の状況をお伝えします。

カイザーに矯正局での業務を委託していたおかげで快適に刑期を務めていますよ。

ボスッ

調子はどうだい？"元代行"さん。

ホワ

ホワ

元々はカイザーの役員が捕まった時に使う用の独居房だが…懇意にしてもらったよしみだ、これぐらい雑作ない。

そもそも…

ピキッ…

この"超人"を代行の座から降ろすことが間違っているのですがね……

…

今はとりあえず…他にどんなサービスを用意しているか見てみましょう！

本当に何でもありますね～高いお金を払っているだけの事はありますね！

何とかすぐに出ますけどね～

永い間居続けることになる今のうちによく見ておくんだな

私は知っていますよっ！このクローゼットの中には私専用の洋服を用意しているんです！

ガシャ

…どうぞ、開けて確かめてくれ。

ゴゴゴゴゴゴゴゴゴゴ

？

もちろん、素敵なサービスを特別に用意しているよ…！

ギイイイイイ…

カヤ君専用に調整した
カイザープレポキングだ！！
ぐちゃ
ん？
じゅる…
うじゅる…
私の過ちに
気付かせてくれて
ありがとうございます
ぬる
ぬる
シュル
シュル

ぎゃあああああああああ！！

な・・・！　何ですかこれは！！！

これはカイザー生研が開発した触手生物のカイザープレポキングだ。

ありとあらゆるところに…

カヤ君にはここでプレポ君のテスターとして刑期を務めてもらうことになった。

カイザーの更なる躍進のために協力してもらう。

拒否権はない。

私が贔屓にしてやった見返りがコレですか…この私をコケにするのも大概にしなさい！！

こんな下等生物の研究しているなんて
カイザーも地に堕ちましたね！

カイザーは発展する場所を
選ばない、プレポ君は
その象徴だ、。

催淫波で少し素直に
なって貰おうか。

なっ！
何をする気だっ！
この裏ぎ　り…

もの…の…
えあ？

頭が…あつい…！

ちょ、まて！
バリッ
ブルン
ブシル
ベリ
ひぃっ♥
しゅるる
モミ
この程度では何も感じませんっ・・・！
ハー
ハー
さすが超人サマだ、まだ始まってもいないがせいぜい気張りたまえ
頭が・・・ぼーっとする・・・・この私が、ありえないっ
ぷっ
ぷっ
ゾクゾク
イった？ちくびで？？
!?♥
さっそく絶頂したか、催淫波も十分に効いているみたいだな

この私が絶頂なんてする訳ないでしょう！

今すぐ解放したらこれを不問にしてあげます！

イったら頭が少し冴えてきた・・・

分かっているとは思うが・・・コレは散々カイザーをコケにしてくれた君へのケジメでもある。

何をふざけた事を!!

私はちゃんとお金も払っていましたが?! それでこの仕打ちは万死に値します!!

ブチッ!!

ズブッ!!

ズブッ

ギチッ

私がここを出た暁には、真っ先にカイザーを潰します!!

まだ気付かないのか?!

それが君の過ちだ

イけば頭が冴える・・・コレは、このプレポ君とやらの弱点!!

この私なら何度イったって耐えきれます・・・!!

いっ イきそうになったらっ すぐにイってっ

頭をリセット!? しっ し続けますっ

ブレブレブレブレ
カリ カリ カリ カリ
ガク ガク
ガリ ガリ
ビシャ ビシャ

ちょ　ちょっと!!
直でこするのはヤバい!

ビリビリッ
ガク
ガク
ビクン!
ビク
ビク
ビク
ビクン!
ビク
ビク
ビク

強制絶頂阻止も上手く効いたみたいだな

催淫波も一度絶頂すると効果が弱まるのが弱点なのだが・・・

ヤバい・・・このカヤのっ超人の頭脳が・・・っ

強制絶頂阻止が発動すると催淫効果は継続され・・・

絶頂できないまま、快感が蓄積されていく

こんな・・・こんなはずじゃないのに

ぜっちょう・・・そし??イけないって　ことですか!?

わからない

なんでぇ♥イけないっ

だめっ♥

あっ♥

何もわからないっ　頭がっ

キモチイでいっぱいになってるっ

あっ♥あっ♥

私は・・・超人なんです!!
このくらい
まだまだどうってこと・・・

パッ

ヒッ

パッ

そんなことよりも・・・

この辱めをっ!!
絶対に後悔させてやる!!

ガッ!!

クックック
なかなかいい顔を
してきたじゃないか

ぐいっ

ぐぐぐ!

その調子でもっと
頑張ってくれたまえよ

さっきより
大きくなってる!?

ムワ〜ン

数もさっきより多い…

あっあなたの卑怯さには
あたまが上がりませんよ!

ドピュ

カイザーの技術力の結晶
プレポ君の真髄を
特別に教えてやろう

お前の中に溜まった快感が
催淫波をより強化し

その快感への抵抗力が
絶頂阻止を強化しているのだ

そして・・・

カヤ君には、この
プレポ君開発の
礎になってもらう

契約書

プレポキング開発に伴
乙は甲に対して以下の

それにサインすれば
カヤ君の欲求不満も
全て解消するだろう

それが君の・・・
過ちを正す唯一の方法だ

ぐぎぎ

いつでもサインできるように手は自由にしてやる

こんなもの契約とは言いません!!

ぬた〜

ぴん

こんな無理矢理書かされた契約書なんて無効!!

誰が無理矢理書かせたと証明するんだ笑??

ぴぴぴ

ムワ〜

にょん

嫌あっ

にょん

にょん

ちがう!!

そこは!!

ビリッ

今から本格的にプレポ君のデータサンプルを回収させてもらう、せいぜい覚悟しておくことだ。

グッ

グッ

ビクッ!

主、ご!!

ぬ〜っ!

あっ!

にょん

ビクン!

にょん

ムッ

おっ

キュ〜ん

ヌプ

ププ

ププ

ビクビク
ぶっ
ぶっ
ぶっ

…もう、いいです。サインなんて絶っっ対にしません!!

ギリッ

こいつらはこの私が直々に全員○ろしてやります!!

…全て耐え切ってやる!!

そのままずっとすりすりしてろっ

くりっ!

こすこすこすこす

ゴリゴリ

すりすりすりすりすりすり

ガパッ!

くっ…くるっ!!

でもこの程度なら…

あぐっ

パチュ

まだっイかない…イかない、イかない!!

あぶッ〜〜
ビクン！
?!!
ズチュ〜
グニュ〜
ドクン!!
ウ〜ウ〜
それはダメっ!!
聞いてない
ぐい！
ブルブル
ズズ
チュ
ゴリ
ゴリ
グリ
ズチュ
ズリ
はやくはずして!!
ズズ
バタ
ジジジ
ギギルル〜〜
あ〜あ〜
ダメだから!!
つりつりつり
ちゅ〜〜
おがおが

クハハハ!!
いいぞ！もっと我慢しろ!!
ジュボボボ!!
プシッ
ガク
ガク
ヒク
イけない!!
イきたい!!
絶体ッ○ス
ムリムリ
まだ…
ゲュルルブチュ
バリバリ
パチュ
あ…
にょん
にょん
にょん

この程度…まだまだですねっ！
あ
ん
はっ
…もういいだろう最後の一押しだ。
ぐぢゅ
ビクッ！
かひっ
裏からごしごしされてっ……
ちゅーちゅーされて……！
にちゃ
にちゃ
にちゃ
にちゃ
ズギュギュ
ゴゴゴ
ゴリ
ゴリ
トン！
トン！
もう…何もっ…わからない！
ぐぢゅ
ぐぢゅ
ぐぢゅ

あ
たすけて
おねがいします
だれか…
あぐ
あぐ
どうして…
どうして、こんなめにあってるんだろう
おおぉ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ズチュ
ぐちゅ
ぐちゅ
おねがいします、だれか…
だれか助けて下さい…
たすけて
あ
ぐりぐり
ぐりぐり
ぐりぐり

カヤ、素直に君の過ちを認めて欲しい

私はもう過ちを認めています!!

ムチだけでなく、アメも与えてやらねばな…

契約書にサインして君の過ちをカイザーに謝罪してくれたなら

プレボキング開発に伴う諸事項の契約書

カイザーコーポレーション（以下甲という。）と署名者（以下乙という。）とは、乙は甲に対して以下の事項を同意の上契約する。

第1条（実験に関する条項）

第2条（実験等の期間）

第3条（実験等の報酬）

それを存分に使わせてやろう

君が許しを請うべき人は私じゃない

じゃあ誰に請えばいいんですか!!

それは…

ス〜〜〜
ギ
この不知火カヤっ♥…はぁ♥
ごめんなさ〜!!
あっ〜!♥
ピッ
パッ
もうこんなこと
しませんわ!!
ハ〜
ハ〜
フ〜
過ちを認めてぇ…
カイザー様にっ
謝罪いたします!
ん
あ
グッ
ビク
ビク
ビク
ズンッ
ウィッ
ゲッ

ぐしゃ
ぐろ
ぐろ
だり
その回答、受理した
ビチャ
ビチャ
ビチャ
ズザッ

君の過が過ちを認めてくれたおかげで
カイザーは更なる躍進を遂げるだろう
それはプレポ君そのものだ
君と一体となってより高い快感を提供する
これで制限は無くなった、
存分に楽しみたまえ。
ビチャ
ビチャ
ビチャ

あとがき。

全ページ38Pで作っていましたが間に合わず
前編・後編で分けることにしました、クリフハンガーな終り方で申し訳ありません。
ここから本番になりますので、できるだけ早く仕上げてPixivにUPします。
報告は人でしますので、続きが気になりましたら、
以下フォローをおねがいします!

また、今後も継続して二次・オリジナル問わず
制作して行きますので、今後ともよろしくおねがいいたします。

▼PIXIV

▼X

私の過ちに気付かせてくれてありがとうございます

発行日：2024/12/29
発行者：ウェル
サークル名：三十路連合
連絡先：Wellwest.12438@gmail.com
X：
印刷所：オレンジ工房.com(オレンジこうぼうドットコム)